

資格対策講座 1

対象	2年次	開講期	前期	区分	選2	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	谷野 昭夫			実務 経験	有	職種	電気技術者				

授業概要

電気工事分野の技術者として必要な「第一種電気工事士」（国家資格）の国家試験合格に必要な知識と技術は勿論のこと、現場業務で必要とする高圧電気技術の基礎の習得、また、「消防設備士 乙種7類」（国家資格）の国家試験合格に必要な知識の習得を目的とする。

到達目標

第一種電気工事士（筆記試験）に合格出来る学力を確実に身につける事と、高圧電気技術の基礎を習得する。中でも、各種計算問題の計算手法について理解度を高めることを重点目標とする。また、「消防設備士 乙種7類」（国家資格）の国家試験合格に必要な知識のうち、まずは甲種4類資格との共通部分の内容について習得する事を目標とする。

授業方法

教科書や配布資料をもとにし授業を進める。各テーマごとに練習問題を配布し、授業の要点を確認しながら確実に理解度が向上する様に進めていく。また、電設業界及び防災業界の現場で必要とされる業務に関わる知識・技術の情報について適宜提供していく。質疑応答は隨時受け付ける。

成績評価方法

試験・課題：80%試験を総合的に評価する。小テスト：10%授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：10%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

履修上の注意

授業中の私語や授業態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時限数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。遅刻、欠席、課題提出の遅れや未提出は、評価の対象とする。

教科書教材

「わかりやすい！第7類消防設備士試験」改訂第3版／自作プリント

回数	授業計画
第1回	国家試験模擬問題演習(1)
第2回	国家試験模擬問題演習(2)
第3回	国家試験模擬問題演習(3)

資格対策講座 1

第 4 回	国家試験模擬問題演習(4)
第 5 回	消防関係法令 (1)
第 6 回	消防関係法令 (2)
第 7 回	構造・機能及び整備の方法 (1)
第 8 回	構造・機能及び整備の方法 (2)